

高松市は、8月3、4日両日、市民のユニバーサルデザインについて理解を深めることを目的に開催する「たかまつユニバーサルデザインフェア（仮称）」の運営事業者を、公募型プロポーザル方式により選定する。提出期限4月19日（金）高松市政策課ユニバーサルデザイン推進室。☎〇八七―八三九―二二四―

丸亀にて初のスマートハウスを投入 売上目標達成に向け人材確保と人材力強化

（株）日進堂

住宅メーカーの（株）日進堂（高松市伏石町二〇三七―一八 喜久山知哉社長）は、今年度の目標売上高を前年対比百十五%増の三十五億円、目標棟数百六十八棟を掲げ、必達に向けスタートを切った。

昨年度における同社の方針は売上よりもむしろ個々の社員のレベルアップに向け、勉強会、講習会に積極的に参加し、資格取得や能力向上に努めた。

喜久山社長は「社員の成長に関しては、宅建主任者、一級建築施工管理技士、インテリアコーディネーター等の有資格者が社内を増えた。今年も引き続きレベルアップに努めた」と張り切っている。

また来年以降の消費税アップに向けての販売促進対策も「消費税を意識して積極的に売上を伸ばすといった特別な取組はしない。今期の三十五億円の目標は、今の社内体制、人員構成から見て妥当とみている。消費税がアップした翌年だからといって、目標の数字を下げることはない。一つひとつ階段を上がっていく

くだけ」と語る。

今期は人材の強化を図る方針で、今年に入ってから中途採用で設計部門を中心に4名を雇い入れた。さらに今期中に6名ほどを雇い入れ全部で10名程度は中途採用の人員で固めたいとしている。

そして4月には5名の新人社員が入社してきたので、今年度は15名の人材が予定通り行けば整う。



「去年一年間は人材の育成強化という踊り場を作った。そして今年は踊り場からステップアップを図りたい。」

私は社員一人当たり五千万円の生産性を掲げている。目標としている三十五億円の数値に到達するには七十名ほどの社員が必要になってくるので、あと数名ほど元気で優秀な人材を確保していきたい。」

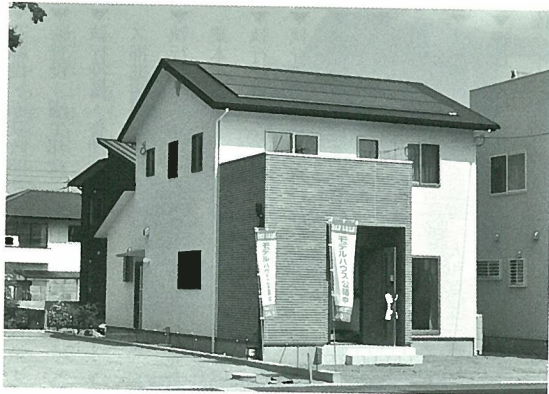
次に分譲地の仕入は、今期は高松市と丸亀市両周辺を中心に百五十区

熟成・濃厚・旨味スープ
こだわりラーメン
あぶらや
高松市松島町3-20-5
TEL.087-832-7588 国道11号線沿い

画ほどを予定している。現在半分の八十区画は仕入済みである。住宅の受注比率も、4割が注文、6割が分譲となっており、早い機会に注文住宅を5割もしくはそれ以上に

「テクノストラクチャー」並びに「スマートハウス」に取組

また地震対策として、同社は今年からパナソニックの耐震住宅工法「テクノストラクチャー」を採用した家づくりに取り組む。現在高松市木太町にてモデルハウスを建築中で、5月のゴールデンウィークの期間中にお披露目する予定である。



このスマートハウスは、約3KWの太陽光発電システムを採用したことによる創エネ効果が期待できると。二つ目は、雨水貯留タンクと電気自動車用コンセント設置による畜エネ効果もたらされること。三つ目は、IT技術HEMSを採用することで、各部屋の電力量や電

たい」（喜久山社長）
加えて同社は、今年の春から「F. ur Leaf SMART」のブランド名で、初めてスマートハウスの販売に取り組む。スマートハウスのモデルハウスは丸亀市柞原町の分譲タウン「フーリーフタウン柞原」（全33区画）にて建設していたが、3月30日にお披露目となった。

気料金などが分かりやすく見える化となり、エアコンやエコキュートが自動制御され、省エネ効果がもたらされる。四つ目は、高断熱&高気密の断熱材の採用があげられる。丸亀柞原町のスマートハウスモデル販売価格は土地十建物で二五九〇万円。土地面積一七・三七㎡、建物面積二一・五二㎡。

恒例の「地方銀行フードセレクション2013」開催 百十四銀行

百十四銀行は、「食」の力で、日本を元気にしていくをテーマに、全国の地方銀行約40行合同による「地方銀行フードセレクション2013」を、今秋開催する運びとなった。昨年秋に開催された同フェアは、参加出展社六二〇社、一万人を超える食品担当バイヤーが来場し大盛況だった。

今年も参加出展社数六五〇社（予定）と、昨年以上にクオリティの高い、地方の食材バイヤーと食品担当バイヤーとの出会いの場を提供する。

開催日 10月21日（月）〜22日（火）
10時〜17時
開催場所 東京ビッグサイト
「西展示場棟」